

## 金沢大学教授又は准教授公募（生命理工学系 海洋生物資源コース）

金沢大学理工研究域生命理工学系海洋生物資源コースにおいて、下記の要領で教授又は准教授を公募します。

1. 募集人員：教授又は准教授 1名
2. 所属部署名：平成30年4月発足の理工研究域生命理工学系海洋生物資源コース。ただし、平成30年3月末までは同研究域自然システム学系生物学コースに所属となります。
3. 勤務地：石川県鳳珠郡能登町 金沢大学理工研究域附属能登海洋教育研究施設（仮称）。なお、同施設の完成までは、同町の金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設に勤務となります。
4. 仕事内容：
  - ・ 水産学、特に商業的に有用な海洋生物資源の確保技術の高度化のための研究及び教育を行うこと。
  - ・ 教育担当は、生命理工学類及び自然システム学類、大学院自然科学研究科自然システム学専攻博士前期及び後期課程となります。学士課程では、海洋生物資源コース及び生命システムコースの授業科目（海洋生物学及び同時開講される実習、資源生物学及び同時開講される実習）の共同開講並びに卒業研究指導を担当していただきます。加えて、理工学域で開講される科目の一部も担当いただくことがあります。大学院課程では、生命システムコースの授業科目及び課題研究等を担当していただきます。
5. 応募資格：
  - ・ 博士の学位を有すること。
  - ・ 海産魚類の養殖技術を有すること。
  - ・ 専門分野の研究教育に強い意欲を有し、先導的な研究を行えること。
  - ・ 日本国外（海外）での研究経験を有することが望ましい。
  - ・ 国籍は問わないが、日常的な日本語は使えることが望ましい。
6. 着任時期：平成30年3月1日以降の早い時期（予定）
7. 雇用形態：常勤、任期の定めなし（定年制：定年年齢65歳）
8. 待遇：年俸制。給与は、「国立大学法人金沢大学年俸制適用教員の給与等に関する規程」に定めるところによる。  
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/kiteishu/act/frame/frame110000414.htm>
9. 提出書類：
  - (1) 教授又は准教授のいずれに応募するかを記載した書面

- (2) 履歴書（受賞歴・学会での活動等，社会での活動，所属学会等も含む）
  - (3) 業績目録（査読雑誌に掲載された原著論文，その他の雑誌に掲載された原著論文，総説・解説，著書，特許，その他にわかりやすく区分すること）なお，共著者全員の氏名を掲載順に記載し，応募者に下線を引くこと。参考のため，Web of Science または Scopus での被引用件数および掲載誌の最新の Impact Factor を付記すること。
  - (4) 上記業績のうち主要な論文等（5編以内）の別刷各1部（コピーでも可）
  - (5) 学会（国際会議や国際シンポジウムを含む）での招待講演経歴
  - (6) 外部資金の獲得状況（応募時までの獲得状況を科研費，科研費以外の公的研究資金，企業・財団等による研究資金に分け，資金名，研究課題名，期間，助成金額を記載すること）また，代表と分担を明記すること。
  - (7) 最近の研究活動状況（1,000字程度）と教育・研究に対する抱負（1,000字程度）
  - (8) 研究内容等の照会が可能な方2名の所属，氏名，連絡先，応募者との関係を記した書面（推薦書は不要です）
10. 応募締切：平成29年12月20日（水）必着
  11. 応募書類の提出先：  
〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学理工研究域自然システム学系長 瀬戸章文  
\*「教授又は准教授応募書類」と朱書きの上，書留で送付してください。なお，応募書類は返却いたしません。
  12. 選考方法：書類選考，ヒアリングにより行います。選考の最終過程においてセミナーを依頼することがあります（旅費等は支給できません）。採否の結果は，選考過程が終了した段階で書面により通知します。
  13. 問合せ先：  
〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学理工研究域自然システム学系生物学コース 山口正晃  
電話：076-264-6233  
e-mail: [masaaki@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:masaaki@staff.kanazawa-u.ac.jp)
  14. 備考：
    - (1) 金沢大学では，男女共同参画を推進しています。下記URLをご覧ください。  
<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>
    - (2) 授業の英語化を進めているため，英語で授業を開講できる能力が必要です。

以上